

地雷を踏んだらサヨウナラ (1999)

メディア 映画
ジャンル 戦争 ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 1999/12/04
公開情報 シネカノン

【解説】

1972年、内戦の激化するカンボジア。銃撃の飛び交う中、ニコンを携えてシャッターを押しつづける男。男は25歳のフリー・ジャーナリスト・一ノ瀬泰造。キャパや沢田教一に憧れて戦場カメラマンを志し、激動のインドシナ半島を駆け巡るうち、やがて解放軍の“聖域”〈アンコール ワット〉を撮影することにとり憑かれてしまう。“うまく撮れたら、東京まで持って帰ります。もし、地雷を踏んだらサヨウナラ”と書き残した男は、死の直前、果たして何を目にしたのか……。

【クレジット】

監督 五十嵐匠
製作 奥山和由 Kazuyoshi Okuyama
原作 一ノ瀬泰造 「地雷を踏んだらサヨウナラ」(講談社文庫)
脚本 丸内敏治
五十嵐匠
撮影 岡雅一
音楽 安川午朗
出演 浅野忠信 Tadanobu Asano
川津祐介
羽田美智子 Michiko Hada
市毛良枝
矢島健一
ロバート・スレイター
ソン・ダラチャカン